

森りょうじ リポート。(73号)

～ 皆さんと一緒に、森も動く。～

昨年末に行われた衆議院総選挙。選挙前には選挙費用の650億円について「無駄」とする報道が目につきました。皆様からの税金という視点からすれば、ご指摘の通りです。その一方で、政治（議会）や選挙に掛かる費用は「民主主義のコスト」とも言われています。今回のメディア報道にはそのような点が欠落していたように思うのは私だけでしょうか。

選挙後の今『議会制を取る民主主義とはどういうものか』といった本質的な議論も求められそうです。

■“議会内部の引継ぎ”の意義とは？

間もなく任期満了を迎える流山市議会。この時期になると議会内（常任委員会など）では、申し送り事項の取り纏め作業（引継ぎ業務）が行われます。この際重要なことは、自らが望む内容について“議会の合意を得る”という過程です。つまり次のメンバーに継続して調査研究をして欲しい項目を盛り込みたい場合、他の議員からの賛同を得ることが出来なければ申し送り事項から外れてしまうわけです。改革を止めないためには、引継ぎ業務こそ重要な作業だと思います。

■ご案内:第1回定例会 2/17-3/20 (予定)

今任期中、最後の定例会を迎えます。今回は平成27年度予算案を審査する大切な議会。なお審査委員に就任予定であり、既に緊張感を持ち始めています。

○1976年6月12日流山生まれ(38歳)

※サラリーマン家庭（父はNTTに勤務）で育つ
流山市立新川小、流山市立北部中卒業
日本大学第一高校、武蔵大学経済学部卒業

○2000年4月 大成建設株式会社に入社

○2003年4月 流山市議会議員に初当選(2,692票)

○2007年4月 千葉県議会議員選挙に挑戦(次点)

○2007年6月 シンクタンク東京財団政策研究員(2年間)

※世界や日本の地方政治・地方自治を研究

○2011年4月 流山市議会議員当選(二期目)

※市政史上の最高得票4,508票をいただきトップ当選

※政治理念はケネディ大統領の「国が何をしてくれるかではなく、自分が国のために何ができるか」。

趣味：政治（人と語る・駅頭）・読書・ノミニケーション

体型：身長160.5cm・体重53.8kg

後援会事務所：流山市中野久木559-2

討議資料

森りょうじ

森が動く。



流山市議会議員

討議資料

引き続き先の総選挙の話題になりますが、ご承知の通り過去最低の投票率となったことが報じられました。

一方、国政選挙に問わず地方選挙の投票率も下落の一途。前回も過去最低の50.36%となった流山市長・市議選ですが、今春の選挙ではどのような数値になるのか注目が集まっています。

一般質問①

【地方の時代に相応しい、自治体へ】

①ガバナンスを強化する

前定例会に続き『自治体ガバナンスの強化』について質問を行いました。今回は社内異動や転職の際に皆様もご経験のある『引き継ぎ業務』に焦点を当てました。行政の特性でもある「継続性」を確立することはガバナンスの強化にも繋がるため、このような詳細な業務の総点検も必要だと思います。

と言うのも皆様から頂く声の一つに「職員が（数年で）

人事異動を
してしまう
際、地域や
個別の相談
内容をきち
んと引き継
いでいない
といったも

資料①:自治体ガバナンスを強化する

◎引き継ぎのポイント(一般論)

- ①主たる業務(施策や各事業)
- ②スケジュール ※仕事の期限や優先順位など
- ③課題(嫌な事を隠さない) ※公金横領事件…
- ④事務処理(個別案件・連絡先・メールなど)
※庁内外の信用を失う恐れもあり…

自治体ガバナンスの要諦の一つは「継続性」

↓
“強く、信頼のある行政”

のがあります。つまり『継続性』がなくなることが内外の方からの信頼を損なっている典型的なケースと言えます。また最近の行政は対外的な交流や連携の幅が拡大しており、それらのネットワークは市にとって“大きな財産”である一方、人事異動などが行われるたびに『積み上げた関係が元（ゼロ）に戻ってしまう』ようでは市にとっても大きな損失と言えます。

市長は答弁に際して「いい視点の質問」との言及をされましたが、“行政の確かな継続性”を構築していくためにも、資料で纏めた点等について不足が生じない方策を取り入れた業務改革が必要だと思います。

②情報社会を制す自治体へ

議会・行政で試行的に実践するオープンデータ(OD)の見通しや課題を質しました。昨年は新聞紙上でもODやビッグデータといった言葉を何度も目にしましたが、これは様々な情報を活用することは社会や経済に変革を齎す可能性を含んでいる表れとも受け取れます。(右上へ)

WebSite「森りょうじ」を検索！
また Twitter・Facebook も更新中！

約2年前にはOD先進自治体の一つであった流山市ですが、現在は全国で70の自治体でOD化を進めており、当市も今後どのような分野の元OD化を進めるか、明確なビジョンが求められそうです。

資料④:ICT行政について

【総務省:電子行政オープンデータ戦略】(平成24年7月)
「公共データの活用促進のための基本戦略として「電子行政オープンデータ戦略」を策定する」

1. 行政の透明性・信頼性の向上
→流山市:情報公開ランキング1位
2. 住民参加・官民協働の推進
→流山市議会:議会改革度ランキング1位
3. **経済活性化・行政効率化**
→創造的新事業・サービスの創出促進など

経済活性化の起爆剤になる可能性を含んでいます。『情報を制するものは世界を制す』と言われる今、行政に負けじと我々議会も更にOD化を進めていきたいと思っています。

その他の一般質問②

【ダイジェスト】

③マンションに関する諸課題を確認

TX沿線を中心に建設が進むマンション群。ただ住人の方から自治会が作れない、地域との交流がないといった声も出始めており、現状の課題や対応策について議論をしました。

④元気な地域経済を取り戻す。

安倍首相の経済政策アベノミクスの恩恵が地方や中小企業にまで及ばない中、今後の対策などを産業振興部長と議論しました

⑤歳入の確保策を提案

人口が増える中、多くの支出が伴う市の財政。そこで民間投資を呼び込む方策として命名権(ネーミングライツ)を提案。まずは大型公共施設(新設の体育館)で導入見通しです！

⑥小中学校新設校の進捗を確認

おたかの森新設校の開校が4月に迫る中、ソフト面(部活動、地域のサポート体制や通学路の安全面など)について質しました。

⑦通称三角公園交差点に信号設置へ

千葉県下でも屈指の事故多発ヶ所となった江戸川台西3・4丁目・三角公園付近の交差点。平成27年度中に信号設置が実現しそうです！

【連絡先】TEL & FAX:7155-3236
Mail:ryoji612@peach.ocn.ne.jp